

令和4年度(2022年度) 第2回宇部市地域包括支援センター運営協議会 議事録

日時：令和5年2月7日(火) 19時～19時30分

場所：宇部市役所 3階 3-3会議室

出席者：委員 8名

事務局 10名

次 第

宇部市健康福祉部長あいさつ

- 1 議題1 「令和5年度宇部市地域包括支援センター事業実施方針について」
- 2 議題2 その他

議題1 「令和5年度宇部市地域包括支援センター事業実施方針について」事務局から説明

- ・議題1について、「資料1 令和4年度の実施方針」の改善点、「資料2 令和4年度地域包括支援センター事業実施状況中間報告」「資料3 令和4年度福祉なんでも相談事業実績中間報告」をふまえ「資料4 令和5年度の実施方針」について説明

〔委員〕資料にサロンの参加人数が記載されているが年代層は分かるか？

【事務局】高齢者中心だが、内訳は把握していない。

〔委員〕介護予防は早いうちから知識を得た方がいいと思う。サロンというのは高齢者になったから急に参加できるものでも無い。若いうちから介護予防の知識を得ておけば、高齢者になった時にその知識が活かせると思う。

〔会長〕年代が若いうちから介護予防を学ばばいいと思うが、現実的には大変かと思う。こういう意見が出たことについて何か事務局からあるか。

【事務局】サロンについて、実情は65歳以上が中心になっている。しかし、サロンによっては、福祉なんでも相談員や地域包括支援センターと協力しながら、30代から50代の方が参加しているサロンもある。そういった場において介護予防に関する正しい知識の普及・啓発を関係機関と連携しながら行っていきたい。

〔会長〕サロンの主催者として感じる印象はどうか。

〔委員〕サロンを平日の午後に開催しており、若い人の参加はほとんどないことから、土日に開催することも検討している。

【事務局】 サロンについて要望等があれば、ぜひ地域福祉課又社会福祉協議会にご意見いただき、一緒に考えていきたい。

〔委員〕 地域包括支援センターや社会福祉協議会、市民センターの支援チームの方々に非常に協力をいただいております。心強く思っています。

〔会長〕 65歳よりもう少し若い年齢層の団体を巻き込んで一緒にサロンの中で話し合いが出来たらいいのではないかと思います。

〔委員〕 私たちの地区は現在7か所でサロンを開催している。参加者は80歳近い人がメインで、若い人の参加はほとんどない。先日、医学生と一緒にサロンの中で勉強する機会があり、若い人との交流に参加者は喜んでくれたが、地域で若い人に応援や手伝いを願うことはほぼ不可能である。可能性のひとつとして、地区の母子保健推進協議会の子育てサロン等との合同開催ができればとも思う。今のままの状態であれば、高齢者のためのサロンになってしまう。若い人が昼間、地域にいること自体が難しいが、市や社会福祉協議会と話し合っていい仕組みが出来ればありがたい。

〔会長〕 ひとつの課題として検討していただきたい。サロンを利用する立場からのご意見は何か？

〔委員〕 地域で健康な人は、介護予防について身近に感じている人は少ない。みんなが介護予防の必要性を感じられるようになればいいと思う。啓蒙が大切。

〔会長〕 令和5年度の地域包括支援センターの実施方針について、承認の場合は挙手を。

*賛成多数により、議題1について承認。

議題2「その他」事務局から説明

・令和4年度第1回目の運営協議会で意見のあった「公正・中立性の評価基準」の見直しについて説明